

福祉保育労3・14ストライキを含む全国いっせい行動

私たちは国・自治体に対し、福祉職員的大幅増員と処遇改善を求めています



働く仲間の皆さん 利用者の皆さん

本日(3月14日)、私たち全国福祉保育労に加盟する組合員は、大幅増員と抜本的な処遇の改善を求めてストライキを含む全国いっせい行動を取り組んでいます。

このままでは施設があっても利用できない事態に

保育や介護など福祉職員の人手不足は解消されないばかりか、一層厳しい状況になっています。すでに事業所によっては利用人数を下げたり利用の申し入れを断わったりする事態が生じています。このままでは施設があっても利用できないこととなります。

背景には低い賃金と厳しい労働環境

保育資格を持つ人で実際に働いている人は3人に一人、介護の資格を持つ人で働いている人は2人に一人と、資格者がいるにもかかわらず多くの方が働いていません。その要因は「全産業より平均で月額10万円低い」賃金にあります。また、民間

国への要望内容(抜粋)

- 誰でも時間額250円、月額40,000円以上の賃上げを実施すること。
- フルタイム労働者については、正規・非正規問わず年収300万円以上、時給1500円以上を確保すること。
- 以下の内容が実現できるよう、抜本的に職員配置基準など改善し増員すること。
 - 労働時間は1日8時間以内を遵守し、年間総労働時間は残業を含め2,000時間以内とすること。
 - 1週間の内に連続で2日の休日を保障すること。
 - 事務時間や休憩時間を保障すること。
 - 有給休暇の完全取得を保障すること。
 - 利用者の安全が守れず、休憩など労働法が遵守できない、夜間の一人体制を解消すること。

保育園で国の基準より平均で1.8倍の保育士を配置している実態で、国の職員配置基準が実態にあっていないため、休みや休憩が保障できない厳しい労働環境にあります。

私たちは国と自治体に抜本的な改善を求めています

このままでは福祉の職場で働く者がいなくなってしまう。私たちは抜本的な改善を国・自治体に求め

て本日行動に立ちあげました。

皆さんの「理解・ご支援、よろしくお願ひ申しあげます。



皆さんの「理解・」協力、よろしくお願ひいたします

全国福祉保育労働組合大阪地方本部

【所在地 大阪市天王寺区悲田院町8-12 TEL(06)6778-8441】